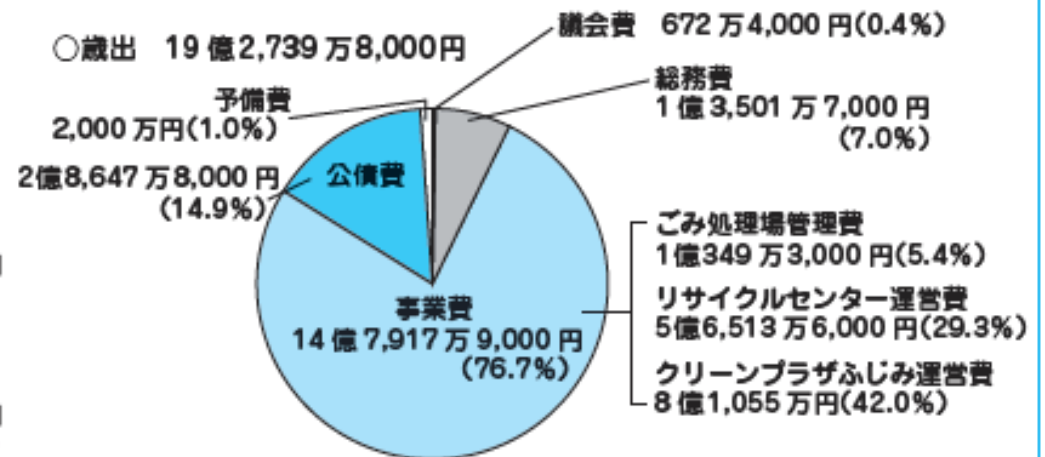
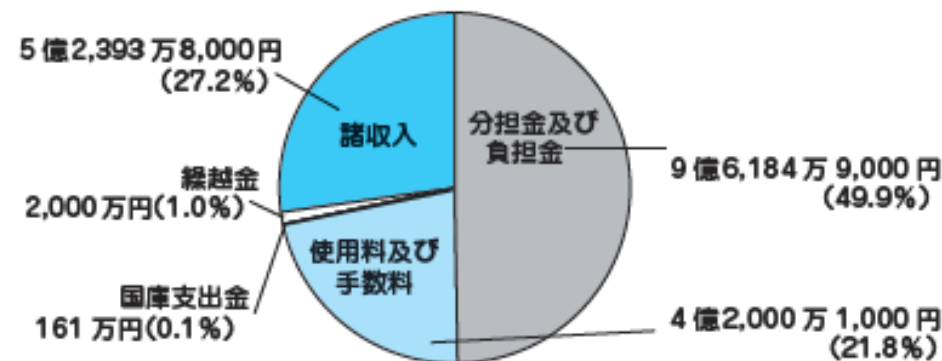


令和2年度「ふじみ衛生組合」予算のあらまし

令和2年度予算は、令和2年2月17日開催された令和2年第1回ふじみ衛生組合議会定例会において可決成立しましたので、お知らせします。

●令和2年度ふじみ衛生組合予算

○歳入 19億2,739万8,000円



ふじみ衛生組合では、歳入の効果的かつ積極的な確保を図りながら、運営経費の抑制に努めるとの方針のもと予算編成した結果、令和2年度予算は、歳入・歳出それぞれの総額が19億2,739万8,000円で、前年度比9,228万5,000円(5.0%)の増となりました。

【予算の概要】

歳入(収入)で主なものは、「分担金及び負担金」で全体の49.9%を占めています。この「分担金及び負担金」は、組合を組織する三鷹市と調布市が、組合の運営経費を負担しているもので、ごみ搬入量等の割合で分担しているものです。次に「諸収入」が27.2%で、ごみの焼却に伴って発生する熱エネルギーを有効活用し発電を行い、その電気を電力事業者に売却した売電収入と、組合に搬入されたごみ等から、アルミ・鉄等の再生品原料を分別し、民間企業に売却した有価物売却収入が主な財源です。次に「使用料及び手数料」が21.8%で、クリーンプラザふじみに直接持ち込んだ可燃ごみに対する廃棄物処理手数料収入が主な財源です。

歳出(支出)で主なものは、「事業費」で全体の76.7%を占めています。内訳としては、ごみ処理施設の運営に係る職員人件費等のごみ処理場管理費が全体の5.4%、リサイクルセンターの運転や維持管理に係るリサイクルセンター運営費が全体の29.3%、クリーンプラザふじみの運転や維持管理に係るクリーンプラザふじみ運営費が全体の42.0%となっています。